

陸連時報 三

2018
平成30年

6 月号

題字は平沼亮三(初代陸連会長)の書

目 次

ジャカルタ 2018 アジア競技大会 マラソン日本代表内定選手紹介	198
2018年度 2020東京オリンピック対策カンファレンスについて	200
2017-2018ダイヤモンドアスリート第4回リーダーシッププログラム報告 (ダイヤモンドアスリートコーディネーター 田原陽介)	201
第213回国際陸上競技連盟 (IAAF) カウンシル会議報告 (会長 横川浩)	202
JAAF公認ジュニアコーチ養成講習会報告 / 2018年度 JAAF公認ジュニアコーチ養成講習会	203
ホクレン・ディスタンスチャレンジ2018大会要項	204
IAAF RUN 24:1 「Outrun the Sun」開催のお知らせ	205
コーチング・クリニック (東京・大阪・大分)	206
第49回ジュニアオリンピック陸上競技大会要項	207
施設用器具委員会報告 (2017-3)	208
大会観戦ガイド	210
陸協NEWS	212
事務局からのお知らせ	214

公告

「陸連時報」は公益財団法人日本陸上競技連盟定款第4条第6号の「機関誌」の性格を有するものですが、毎月「陸上競技マガジン」と一体として発行しています。陸上競技に関する啓発記事のほか、必要に応じて、評議員会、理事会の決定事項、各専門委員会、事務局からの報告、通達も掲載いたします。本時報に掲載した通達は、公式に通達したものと取扱わさせていただきますので、登録競技者は本時報の掲載内容にご注意下さい。また、陸上競技指導者の方は、所属競技者にお知らせ下さるようお願い致します。

公益財団法人日本陸上競技連盟

ジャカルタ2018アジア競技大会

2018.3.16現在

マラソン日本代表内定選手

8月25日から30日までインドネシア・ジャカルタで開催されるジャカルタ2018アジア競技大会の陸上競技。マラソンの日本代表内定選手を紹介致します。

※成績記録は大会当時のもの

井上 大仁 (いのうえ・ひろと)

MHPS (長崎) 1993/01/06生
鎮西学院高(長崎)→山梨学院大→三菱日立パワーシステムズ長崎(現MHPS)

アジア大会出場回数：初出場

自己ベスト：2時間06分54秒(2018年 東京マラソン)

選考大会成績：2018/02/25 東京マラソン(5位・日本人2位)

主な日本代表実績：

2014年 世界ハーフマラソン選手権 36位
2014年 世界ハーフマラソン選手権 団体 6位
2017年 世界選手権マラソン 26位

マラソン実績(2014年以降の最新10レース)：

2016/03/06 9位 2時間12分56秒 びわ湖毎日マラソン
2017/02/26 8位 2時間08分22秒 東京マラソン
2017/08/06 26位 2時間16分54秒 世界選手権
2017/10/01 2位 2時間23分47秒 東北・みやぎ復興マラソン
2018/02/25 5位 2時間06分54秒 東京マラソン

〈大会に向けての抱負〉

金メダル獲得目指して頑張ります。

〈競技のココ・私のこんな姿に注目!〉

42.195kmの中の駆け引き。攻めの走り。

〈ゲンを担いで大会前日の夕食に食べるものをお教えてください。〉

うどん・おはぎ

〈日本代表選手になるために自分が努力したこと〉

一日一日、自分を信じて走ってきました。



園田 隼 (そのだ・はやと)

黒崎播磨(福岡) 1989/04/05生
熊本国府高(熊本)→上武大→黒崎播磨

アジア大会出場回数：初出場

自己ベスト：2時間09分34秒(2018年 別府大分毎日マラソン)

選考大会成績：2017/12/03 福岡国際マラソン(11位・日本人6位)、

2018/02/04 別府大分毎日マラソン(2位・日本人1位)

主な日本代表実績：2018年 世界ハーフマラソン選手権

マラソン実績(2014年以降の最新10レース)：

2014/12/07 24位 2時間19分35秒 福岡国際マラソン
2015/02/15 1位 2時間18分00秒 熊本城マラソン
2015/03/01 38位 2時間22分13秒 びわ湖毎日マラソン
2015/12/06 13位 2時間17分40秒 福岡国際マラソン
2016/02/14 1位 2時間23分30秒 オースティンマラソン
2016/03/06 37位 2時間19分25秒 びわ湖毎日マラソン
2016/12/04 4位 2時間10分40秒 福岡国際マラソン
2017/03/05 7位 2時間11分32秒 びわ湖毎日マラソン
2017/12/03 11位 2時間12分04秒 福岡国際マラソン
2018/02/04 2位 2時間09分34秒 別府大分毎日マラソン

〈大会に向けての抱負〉

世界の舞台でも自分の力を発揮出来るようにしたい。

〈競技のココ・私のこんな姿に注目!〉

後半での粘り。

〈ゲンを担いで大会前日の夕食に食べるものをお教えてください。〉

炭水化物を多めにし、ご飯を多く食べています。

〈日本代表選手になるために自分が努力したこと〉

当たり前の事を当たり前に行い、続けていく事。



野上 恵子 (のがみ・けいこ)

十八銀行 (長崎) 1985/12/06生

須磨学園高 (兵庫) →サニックス→十八銀行

アジア大会出場回数: 初出場

自己ベスト: 2時間26分33秒 (2018年 名古屋ウィメンズマラソン)

選考大会成績: 2017/08/27 北海道マラソン (2位・日本人2位)、

2018/03/11 名古屋ウィメンズマラソン (5位・日本人3位)

主な日本代表実績: 2017年 アジアマラソン選手権 2位

マラソン実績 (2014年以降の最新10レース):

2015/03/08 6位 2時間28分19秒 名古屋ウィメンズマラソン

2015/07/05 2位 2時間29分34秒 ゴールドコーストマラソン

2017/03/12 12位 2時間32分01秒 名古屋ウィメンズマラソン

2017/08/27 2位 2時間30分11秒 北海道マラソン

2017/11/26 2位 2時間29分05秒 アジアマラソン選手権

2018/03/11 5位 2時間26分33秒 名古屋ウィメンズマラソン

〈大会に向けての抱負〉

メダルを獲る。

〈競技のココ・私のこんな姿に注目!〉

マラソンは駅伝やトラックにはない雰囲気楽しい。

年齢に関係なく走ることができます。

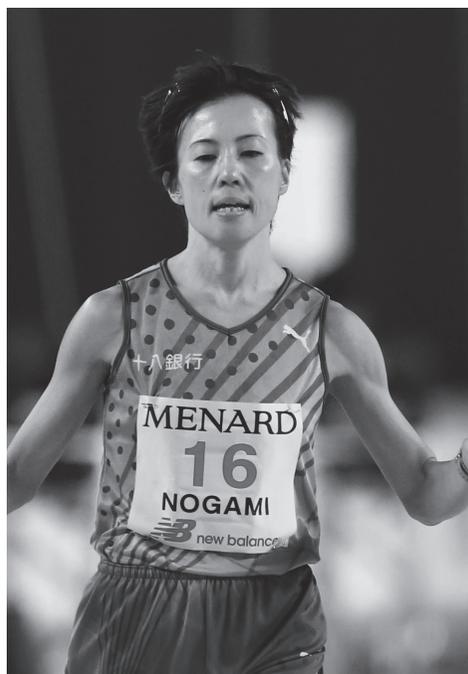
私もまだまだ成長中です。

〈ゲンを担いで大会前日の夕食に食べるものをお教えください。〉

特別は作らず、いつも通り。栄養バランスに気をつけて食べる。

〈日本代表選手になるために自分が努力したこと〉

自分の成長を信じて走ること。



田中 華絵 (たなか・はなえ)

資生堂 (東京) 1990/02/12生

筑紫女子学園高 (福岡) →立命館大→第一生命 (現第一生命グループ) →資生堂

アジア大会出場回数: 初出場

自己ベスト: 2時間26分19秒 (2017年 大阪国際女子マラソン)

選考大会成績: 2017/08/27 北海道マラソン (3位)、

2018/03/11 名古屋ウィメンズマラソン (6位・日本人4位)

主な日本代表実績:

2007年 世界ユース選手権 1500m 7位

2011年 ユニバーシアード 5000m 6位

2011年 ユニバーシアード 10000m 2位

2011年 世界クロスカントリー選手権 Senior: 8km 33位

2013年 世界クロスカントリー選手権 Senior: 8km 75位

2013年 世界クロスカントリー選手権 Senior: 団体 12位

マラソン実績 (2014年以降の最新10レース):

2016/12/23 1位 2時間42分23秒 加古川マラソン

2017/01/29 3位 2時間26分19秒 大阪国際女子マラソン

2017/08/27 3位 2時間32分16秒 北海道マラソン

2018/03/11 6位 2時間27分40秒 名古屋ウィメンズマラソン

〈大会に向けての抱負〉

メダル獲得を目標に自分らしいレースができるようがんばります!

〈競技のココ・私のこんな姿に注目!〉

マラソンは最後まで何が起こるかかわらないので、2時間以上かか

りますが、最初から最後まで注目して見て欲しいです!

〈ゲンを担いで大会前日の夕食に食べるものをお教えください。〉

特にこだわりはないです。バランス良く色々なものから栄養を摂取す

ことを心掛けています。

〈日本代表選手になるために自分が努力したこと〉

心身ともに健康を維持すること。



2018年度2020東京オリンピック対策カンファレンスについて

開催日時：2018年4月6日（金）13：00～17：30

開催場所：味の素ナショナルトレーニングセンター大研修室

第一部（専任コーチと合同で実施）

1. 選手の権利と義務

山崎ディレクターより、強化競技者・強化対象競技者として得られる権利及び義務について説明。その後、事務局よりスポンサーや助成金に関する説明、及び強化競技者や日本代表選手などの肖像権に関する説明を行った。

2. アンチドーピング関連

日本アンチドーピング機構（JADA）の協力のもと、アンチドーピングにおける考えかた及び本年度より区分けが行われたRPTとTPの違いなどを説明いただいた。

3. 国際競技会での競技規則・競技規則改定に伴う注意点

事務局の関が本年度改定された競技規則を重点的に説明。

4. 危機管理研修

講談社の編集総務局局長の鈴木宣幸氏、及び、週刊誌編集者の経験をもとに、現在同社宣伝部次長、日本ボート協会では広報委員長の吉田健二氏より、アスリートの危機管理という点にフォーカスをあてて講義いただいた。

第二部（強化競技者・強化対象競技者のみ）

5. 2018年度強化方針について

麻場委員長より本年度の方針を説明。その後、山崎ディレクター（T&F）、及び、河野ディレクター（長距離・マラソン）により、本年度の国際大会における派遣方針等の説明。

本年度の最重要国際競技大会と位置付けるアジア競技大会の選考の流れ、タイムスケジュールについて事務局より説明。

6. ワールドランキング制度について

来年度より本格実施されるワールドランキング制度について、概要を事務局から説明。その後、山崎ディレクターと強化競技者・強化対象が対話形式になるよう質疑応答を

受け、新制度への対応策や現段階での懸念等の確認を行った。

7. 2018年度日本陸上競技連盟強化競技者について

事務局より①強化競技者規定・標準記録 ②2018年度各カテゴリー強化競技者についての説明

8. オフィシャルスポンサー・サプライヤーについて

事務局より、本連盟のスポンサー・サプライヤーの紹介を行った。

9. アスリート委員会より

日本オリンピック委員会アスリート委員会委員長兼日本陸上競技連盟アスリート委員会委員の澤野大地氏より、JOCオリンピック強化指定選手及び指導者を対象とする講話についての説明、および、本連盟のアスリート委員会の活動報告や、今後の活動の説明及び協力依頼を行った。

10. 味の素ナショナルトレーニングセンター、

国立スポーツ科学センターの利用について

専任コーチングディレクターより、本年度改定された利用方法を重点に説明が行われた。

カンファレンス終了後、オリンピック強化コーチと強化競技者・強化対象競技者で今年度の強化方針について打ち合わせを行った。



2017-2018 ダイヤモンドアスリート 第4回リーダーシッププログラム 報告

ダイヤモンドアスリートコーディネーター 田原陽介(環太平洋大学)

ダイヤモンドアスリート(DA)とは、東京オリンピックやその後の国際大会に向けて中・長期的にエリートを育成するために選ばれた競技者である。第4回リーダーシッププログラムが2月23日、味の素ナショナルトレーニングセンターにて行われた。

プログラム① 講演

講演者：加藤大直氏

(MagnaRecta, Inc 兼 RepRap Community Japan 代表)

テーマ：運動について

日本における個人用の3Dプリンター導入の先駆者として広く知られている加藤氏から、講演を通して「運動」について様々な角度から捉えていった。加藤氏は運動を自分の頭で運ぶことを考え、身体で動かすこと捉えた場合、アスリートのゴールをどこに置くべきかと受講者に投げかけた。記録の達成やメダル獲得といったところは第一段階とし、その後の世界をどのように捉えるかが重要で、自分を含めて常に俯瞰してみる事が大切であると訴えた。

競技生活の中で、自分の分野と他分野と異なる領域であるという考えを持たず、広い意味で運動を捉え、競技生活が終わった後もどのように「運動」したらいいか意識することが大切である。この先人工知能やバイオロイド等によるスポーツが成り立つことも考えられ、それを契機に新たなスポーツができ、スポーツの定義が広がれば、個人のスポーツの価値が薄まってしまふ恐れもある。そうなった場合、新たなスポーツの価値を生み出すことが人間にとって大切である。そして、速く走る、高く跳ぶとういうのは第一段階で、メダルを獲るのは第二段階と考え、そこで終わるのではなく、長期的に見て他の領域と一緒に肩を並べて走り続けるためには、アスリートはその後何をしたら価値を有するのかを常に考えて欲しいと講演を締めた。

プログラム② 振り返り

担当者：坂井伸一郎氏(株式会社ホープス代表取締役)

坂井氏からこれまでのプログラムを簡単に振り返った上で、参加者たちに「覚えておいてほしいこと」として、以下の3つが提示された。

1) 見えていないものなかに大事なものがあること

自分の本当に大事なものは何か、競技者としてもそれ以外の立場でも、自分の光り輝くものは何なのか。それをつくっていくことが、人間として確立していくこととなる。それができれば、競技者として終わった後どうすればよいかということも、競技者のときと終わったときと考え方を分けて考える必要はなくなる。

2) 知識を増やすことが自分を助ける

知識が大切であるということのを再認識し、それが多或少ないかで、わかることに大きな差が出てくる。「知っている」ということは、自分の可能性を広げていく。

3) コミュニケーションをしっかりとる

物事には、自分が見えているものが他の人には見えていない可能性があるし、その逆もある。こうしたときに、コーチや先輩などとのコミュニケーションをしっかりとっていれば、自分が見落としていること、逆に自分がアドバンテージにできることを把握できる。1人で戦おうとするのではなく、コミュニケーションを大事にしてほしい。

プログラム③ ワーク

講演者：為末大氏

(東京マラソン財団スポーツレガシー事業運営委員)

テーマ：リーダーシッププログラムのまとめ

リーダーシッププログラムの最後に、為末氏からまとめが行われた。為末氏はリーダーシップについて、最初に動いてみんなを率いていくことがリーダーシップと思われがちだが、もっと多様なリーダーシップが存在すると述べた。そして、物事をよりよくするためにリソースを使い良い方向へ導くが、自分から言い出す人もいれば、誰かが言ったことをフォローする人も存在する。大事なのはリーダーシップというのは、望む方向へ上手に自分の持っているリソースを使いながら運んでいくことであり、それに気づくか気づかないかで人生が変わってくることを語った。

また、為末氏は自分自身にむけて発揮していくリーダーシップの存在について語り、自分自身の変えられない部分を受け入れ、それを最も生かす方法を考えて努力をする方が生産的であるとした。

最後に、リーダーシップを発揮していく上で、近年のアスリートは内容問わず意見や発言を求められることが当然となってくことに触れた。為末氏は自身の経験から、その場を取り繕う発言や本心ではないことを言うことは、ロジックが破たんしてしまう可能性があるとし、真摯に自分の思っていることを伝えることの大切さを参加者に説いた。そして、影響力のある魅力的な選手になって、より多くのリーダーシップを発揮できるようになって欲しいとエールを送り、リーダーシッププログラムの最後を締めた。



第213回 国際陸上競技連盟(IAAF)カOUNシル会議 報告

会 長 横 川 浩

第213回国際陸上競技連盟カOUNシル会議(2018年3月5日/6日)が世界室内陸上競技選手権開催に伴い、英国バーミンガムで開催されたので、国際陸上競技連盟(IAAF)のカOUNシルメンバーとして参加した。同会議の概要は以下の通りである。

1. Sebastian Coe会長挨拶

カOUNシル会議の冒頭では、カOUNシルメンバー以外の全関係者を会場外に外し、Olivier Gers CEOの辞職というニュースが伝えられた。Olivier氏は、IAAFの現状のコマーシャルフレームワークの中では、自身のバックグラウンドや能力を充分に生かす事は出来ず、IAAFの価値を最大限に高め、陸上界を発展させる事に貢献する事は難しいと判断し、辞職という結論に至ったと話した。Coe会長を始め多くのカOUNシルメンバーは、Olivier氏が在職1年半の間にIAAF組織体制の革新的な見直しを実現し、スポーツの発展、体制の強化に大きく寄与した事に言及し、その功績を称えた。今後、次期CEOの採用に向けて動き出すが、その間、Nigel Garfitt氏がCEO代行を務める。

2. ロシア問題

ルネ・アンデルセン調査団長から報告が行われ、ロシア陸連及びロシアアンチドーピング機構は、資格停止処分解除に向け、一定の改善を示しているが、処分解除の条件となっている、2018年検査実施計画数の確保が不透明である事、マクラレンレポートに対する説明義務が果たされていない事、ロシアアンチドーピング機構が世界アンチドーピング機構から再認定を受けていない事から、資格停止処分の継続を決定した。調査委員会としては、ロシア陸連の対応が遅い事から、今後も改善が認められない場合には、次回カOUNシル会議で何らかの措置を提案する事も視野に入れており、その中には、中立の立場でのロシア選手の大会参加の停止や、最終的には、ロシア陸連の国際陸連からの除籍も挙げられた。

3. アンチドーピング徹底義務

AIU(Athletics Integrity Unit)では、アンチドーピング規則の遵守について、主に選手個人の責任となっている現状を危惧し、各連盟(MF)がアンチドーピングに於いて更に重要な役割を果たす事が重要であると考えている。各MFをドーピングへの対応状況別に3カテゴリーに分け、そのカテゴリーによってMFに課す要件を厳しくする、新たなフレームワークを構築する。新たな規則は次回7月開催予定のカOUNシル会議で審議し、2019年1月から導入する予定である。

4. 国籍変更(各MFを代表するエリジビリティ)

国籍変更に関するワーキンググループは委員長である筆者が、同グループが実施した各ステークホルダーに対する調査結果、法的フレームワークの検討結果等を詳細に互い報告を行い、基本的な合意に達した。主な合意点は、申請の審査を行う独立パネルを設置すること、申請にはトランスファーする国の市民権とそれに伴う権利を取得した事を証明できること、ウェイティングペリオドを最低3年とすること、トランスファーの回数を1回までとすること、そして、20歳未満の選手のトランスファーは認めないことである。例外ケースについては、パネルが審査を行う。次回のカOUNシル会議までに新たな規則と規定が整備されるので、それまでは、国籍変更に関するIAAF規則5.2(b)、5.4(d)、5.4(e)の無効化と申請凍結は継続される。

5. グローバルカレンダー

選手、連盟、ファン、スポンサーを始めとする全てのステークホルダーとのコンサルテーションを実施した結果、グローバルカレンダーの推進は大きな支持を得た。今後更なる検討を継続して行いが、IAAFワールドアスレティックシリーズの実施時期については、基本的に以下で合意した。

- 世界クロスカントリー選手権大会 2月第2週末
- 世界室内選手権大会 3月第2週末
- 世界ハーフマラソン選手権大会 3月最終週末

- 世界競歩チーム選手権大会 4月または5月中

- 世界リレー 5月第1週末

- U20世界陸上競技選手権大会 7月中

- 世界陸上競技選手権大会 8月最終週末または9月第一週に実施、シーズン最後の大会とする。

6. ワールドランキングシステム

IAAFは、昨年11月にEliteLtd(All Athletics)とのパートナーシップ締結を発表し、同社が新たな記録データベースの構築、IAAFランキングシステムの運用を行う事を表明した。2019年ドーハ世界陸上、それ以降のオリンピックやIAAF主催大会では、従来の標準記録ではなく、本ランキングシステムを用いた参加資格システム(出場選手決定方式)を採用する。各選手のランキング(Performance Rank)は、記録スコア、順位スコアによって構成されるが、順位スコアは、大会の規模、国際陸連としての位置付け等により、ポイントの配分には差がある。ワールドランキングのテストサイトを運用し、フィードバックを集約した上で、9月から正式導入する予定である。

7. ワールドアスレティックシリーズ(WAS)の開催地

今後のWAS開催地決定方法に関する新たな方針を承認し、従来の立候補方式に加え、IAAFと主催都市の共同パートナーシップの確立というアプローチを使って、大会にとって最善の開催地を決定する方法も採用する。後者の選考方法では、地域のバランスやコマーシャルバリュー等も評価基準とする。各方式の該当大会は以下の通りである。

- 従来の立候補方式:世界競歩チーム選手権、世界ハーフマラソン、世界クロスカントリー、コンチネンタルカップ

- 新たな方式:世界選手権、世界室内、世界リレー、U20世界選手権

尚、2023年世界選手権については、ヨーロッパ地域での開催で調整を進めている。

8. 高アンドロゲン症

2015年7月にCASはIAAFに対して、高アンドロゲンの女性選手の競技力に於ける優位性を、統計で証明する必要があるという裁定を下した。これに対し、IAAFは科学的研究を実施し、倫理的、法的観点からも整備を行った上で、400mから1マイルのエリートレベルの大会に参加する選手に適用する新たな競技規程を導入する事で合意した。

9. その他

- Ticketmasterとパートナーシップ契約(2019年~2021年)を締結する事が承認された。

- ドーハ世界陸上競技選手権大会の参加選手のターゲットナンバーや選考方法について承認され、参加標準記録突破期間はマラソン、競歩、リレー、混成、10000mについては、2018年3月7日から2019年9月6日、その他の種目については、2018年9月7日から2019年9月6日とする。競技スケジュールは基本的な合意に達した。

- 2021年の世界クロスカントリー選手権大会から、世界マスターズ協会の協力を得て、マスターズ種目を実施する。

- 新たなIAAF広告規定を作成する事に合意し、その主な変更点としては、競技開催場所によって、個別のサイネージやスポンサールールを適用する事、WAS競技会で着用される選手ウェアのロゴの個数制限を2か所から3か所に変更する事等が盛り込まれる予定である。

- 技術委員会から提案された競歩のピットレーンに関する規則230.7(c)が承認され、3枚目のレッドカードが、ピットレーンに入る事が現実的でない競技終了間際に出された場合には、ピットレーンにいるタイムが記録に加算される事となる。

- IAAFはリブランディングを推進するために、名称やロゴの変更について検討を継続して行う。

JAAF公認ジュニアコーチ養成講習会報告

【指導者養成5,000人プロジェクト】

2011年度に指導者制度を改訂し、2021年度までに指導者5,000人養成を目標に掲げる「指導者5,000人プロジェクト」を開始した。2012年度より下記の通り指導者養成を実施し、JAAFジュニアコーチ（以下ジュニアコーチ）、JAAFコーチの2種類に絞り、指導者を養成する。特に、

都道府県においてはジュニアコーチの養成に注力している。2017年10月1日現在 3,928名の有資格者の登録がある。陸上競技は他の競技と比較して、有資格者の数が少ない状況である。サッカーは約35,000人、体操、バレーボール、ソフトボールも10,000人を超える。2021年度までに、有資格者を5,000人に到達させることは最低限の目標値である。

会場数	2012年度		2013年度		2014年度		2015年度		2016年度		2017年度	
	会場	合格者数										
1	広島	45	広島	41	東京1	64	東京1	102	秋田	29	北海道	39
2	東京1	41	福島	36	三重	46	三重	100	山形	22	岩手	22
3	福島	30	埼玉	30	福島	31	大阪	89	福島	16	宮城	27
4	北海道	13	福井	28	宮崎	26	香川	47	埼玉	50	埼玉	29
5			愛媛	27	新潟	26	鹿児島	47	東京1	85	東京1	102
6			山梨	27	広島	24	神奈川	46	東京2	92	東京2	79
7			岩手	21	大阪	21	山形	39	石川	41	山梨	42
8			沖縄	15	愛媛	20	富山	39	静岡	41	新潟	19
9			和歌山	12	埼玉	17	埼玉	28	滋賀	26	福井	30
10			北海道	11	静岡	16	宮城	26	大阪	89	三重	49
11					北海道	15	鳥取	22	兵庫	34	大阪	92
12					兵庫	14	広島	18	広島	15	広島	40
13							福島	14	山口	18	山口	45
14							北海道	14	香川	33	徳島	22
15									福岡	63	宮崎	33
16									佐賀	38		
17									長崎	36		
18									大分	32		
19									沖縄	3		
	4	129	10	248	12	320	14	631	19	763	15	670

2018年度JAAF公認ジュニアコーチ養成講習会

【目的】 地域スポーツクラブ（スポーツ少年団を含む）、小・中・高校生の部活動において発育発達段階を考慮した、競技者育成のための基本指導ができる指導者を養成する。

主催 公益財団法人日本陸上競技連盟、公益財団法人日本スポーツ協会

主管 公益財団法人日本陸上競技連盟普及育成委員会、開催陸上競技協会

【申込方法】

- (1) 申込期間 2018年6月1日予定～ 各会場開催初日の約1カ月前
- (2) 申込方法 日本陸上競技連盟HPより申込

【受講料】

共通科目・専門科目受講：25,000円

専門科目のみ受講：15,000円

免除適用コース承認校在校生：10,000円

詳細は日本陸上競技連盟HPをご確認ください。

【2018年度JAAFジュニアコーチ講習会開催予定】

2018年度は下記会場にて開催予定である。（2018年度6月募集開始予定）

青森県、福島県、埼玉県、東京都、東京2、新潟県、大阪府、兵庫県、和歌山県、広島県、山口県、福岡県



ホクレン・ディスタンスチャレンジ2018大会要項

大会コンセプト

開催都市の観光促進、地域振興に繋がり、住民に喜ばれるイベントとして中長距離シリーズを開催し、国際競技会で活躍できる中長距離選手の育成・強化を図る。

- 主催
北海道陸上競技協会
- 共催
日本実業団陸上競技連合、士別市、深川市、北見市、網走市
- 後援
北海道新聞社、北海道文化放送、読売新聞社
- 主管
道北陸上競技協会、空知陸上競技協会、オホーツク陸上競技協会
- 協賛
ホクレン
- 運営協力
日本陸上競技連盟・強化委員会
- 会場・期日・種目

会場	場所	期日	種目	
			男子	女子
第1戦 網走大会	網走市営 陸上競技場	7月4日 (水)	600m、1000m、 5000m、2000mSC、 5000mW、T11~ 13・5000m ^{*1}	600m、1000m、 3000m、10000m、 2000mSC、5000mW、 T11~13・5000m ^{*1}
第2戦 北見大会	北見市 東陵公園 陸上競技場	7月7日 (土)	800m、1500m、 5000m ^{*2} 、10000m、 10000mW、T11~13・ 5000m ^{*1}	800m、1500m、 3000m(特別レース含)、 5000m、10000mW、 ※T11~13・5000m ^{*1}
第3戦 深川大会	深川市 陸上競技場	7月11日 (水)	1500m、3000m(特別 レース含) ^{*2} 、5000m、 10000m、3000mSC	1500m、3000m、 5000m、10000m、 3000mSC
第4戦 士別大会 (士別テニス タンス併催)	士別市 陸上競技場	7月14日 (土)	5000m、10000m ^{*2}	3000m、5000m

- ◇ベースメーカーは、主催者が準備する。
 ①主催者が準備するベースメーカー以外は認めない。
 ②設定ベースについては、事前に協議し決定する。
 ※1 T11~13のレースは日本ブラインドマラソン協会へ確認すること。
 ※2 日本人一位に強化費を支給する。下記強化費参照

8. 参加資格

2018年度日本陸上競技連盟登録競技者のうち次の一つに該当する競技者。

- 下記の有効期間に参加標準記録を満たした競技者。(トラックのみ有効)
 - 事前申し込み
第1戦~第4戦 2017年1月1日~2018年6月27日
 - 直前申し込み

- 第1戦(網走) 2017年1月1日~2018年7月1日
- 第2戦(北見) 2017年1月1日~2018年7月4日
- 第3戦(深川) 2017年1月1日~2018年7月8日
- 第4戦(士別) 2017年1月1日~2018年7月11日

- (2) 北海道陸上競技協会が推薦する競技者。
 - (3) 日本陸上競技連盟強化委員会が推薦する競技者。
 - (4) 日本実業団陸上競技連合が推薦する競技者。
- 別紙参加標準記録表の通りとする。

9. 申込方法

大会Webサイトより所定の様式をダウンロードし、e-mailで5月28日(月)~6月27日(水)18:00までに申し込む。

- *欠場、種目変更の場合は、各大会の3日前の18:00までに大会事務局に届け出る。
- *直前の申し込みを認める。各大会の3日前の18:00までに大会事務局に届け出る。
- *欠場の場合も出場料は、徴収する場合がある。

10. 参加料

事前申し込み(事前申し込み締切日まで) 1種目につき2,000円
 直前申し込み(事前申し込み締切日後) 1種目につき3,000円
 *参加料は当日会場で支払うこと。

11. 大会事務局

別途定める。

12. 強化費

- (1) 記録強化費を支給する。(日本国籍の競技者のみ対象)
- (2) 記録強化費支給基準は、別途定める。
- (3) 支給記録突破者に対し、陸連担当者から振込口座申請書の提出を案内する。
- (4) 北見男子5000m・深川男子3000m・士別男子10000mのA組日本人1位の選手に対し、強化費を支給する。対象者には後日、日本陸連事務局から案内する。

13. 個人情報の取扱について

- (1) 主催者及び共催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を順守し個人情報を取扱う。尚、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
- (2) 本大会はテレビ放送及びインターネット上で動画配信を行うことがある。
- (3) 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者、共催者及び主催者、共催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

14. 問い合わせ先

大会担当：日本陸連事務局 競技会運営課 榎田(うるちだ)
 TEL: 03-5321-6580 FAX: 03-5321-6591
 e-mail: hokurendc2018@jaaf.or.jp

参加標準記録

種目	7月4日(水) 第1戦 網走大会		7月7日(土) 第2戦 北見大会		7月11日(水) 第3戦 深川大会		7月14日(土) 第4戦 士別大会	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
800m (網走600m)	600m標準 1'55"00 3'55"00	600m標準 2'15"00 4'30"00	1'55"00	2'15"00				
1500m (網走1000m)	1000m標準 1'55"00 3'55"00	1000m標準 2'15"00 4'30"00	3'55"00	4'30"00	3'55"00	4'30"00		
3000m	9'50"00 (4'35"00) (17'00"00) (34'00"00) ^{*1 *2}			※6	3'49"00 (13'52"00) ^{*1}	9'50"00 (4'35"00) (17'00"00) (34'00"00) ^{*1 *2}		9'50"00 (4'35"00) (17'00"00) (34'00"00) ^{*1 *2}
5000m	15'00"00 (30'00"00) ^{*2}		13'52"00 (28'45"00) ^{*2}	17'00"00 (9'50"00) ^{*3}	15'00"00 (30'00"00) ^{*2}	17'00"00 (9'50"00) ^{*3}	15'00"00 (30'00"00) ^{*2}	17'00"00 (9'50"00) ^{*3}
10000m		34'00"00 (9'45"00) (16'40"00) ^{*3 *4}	30'00"00 (14'40"00) ^{*4}		30'00"00 (14'40"00) ^{*4}	34'00"00 (9'45"00) (16'40"00) ^{*3 *4}	28'45"00 (13'52"00) ^{*4}	
3000mSC (網走2000SC)	2000mSC標準 (8'50"00) (3'49"00) (13'52"00) ^{*1 *5}	2000mSC標準 (10'25"00) (4'24"00) (15'50"00) ^{*1 *5}			8'50"00 (3'49"00) (13'52"00) ^{*1}	10'25"00 (4'24"00) (15'50"00) ^{*1}		
5000mW	22'00"00	24'00"00						
10000mW			45'00"00	50'00"00				

※1: 1500mあるいは5000mの記録を対象とする。※2: 10000mの記録も対象とする。※3: 3000mの記録も対象とする。※4: 5000mの記録も対象とする。※5: 3000mSCの記録も対象とする。
 ※6: 北見大会女子3000mは日本陸連女子長距離強化策に則り、陸連強化推薦者のみ20名程度の特別レースとする。

陸連強化委員会選考基準 2017年~2018年シーズン

- ①シニア(年齢制限なし)
 - A. 主要大会順位上位で且つ記録上位者(5000m15' 25"以内/10000m32' 00"以内)
 - B. 記録上位者(5000m15' 25"以内/10000m32' 00"以内)
- ②学連選抜選手(5名前後)

IAAF RUN 24:1 「Outrun the Sun」開催のお知らせ

陸上競技およびスポーツの普及を目的とした、国際陸上競技連盟のグローバルキャンペーンとして、世界の24都市において、2018年6月6日 現地時間17時に1マイルを走る、ファンランイベントを実施します。

ニュージーランド・オークランドから始まり、カナダ・バンクーバーまで24都市をRUNで繋ぎます。東京は3番目。オーストラリア・シドニーから受け継ぎ、中国・北京へと繋ぎます。大地に沈む太陽と共に走り、次の都市へとRUNを繋いで、世界中の人々と走る喜びを分かち合ひましょう。陸上競技を愛する皆さん、下記ご確認の上、ぜひご参加ください。

日 時：2018年6月6日（水）17：00スタート
15：00 キッズイベント開始
16：00～16：30 Outrun the Sun 参加者受付
17：00 Outrun the Sun スタート
18：00 終了予定

場 所：駒沢オリンピック公園総合運動場 中央広場（ランニングは公園内ジョギングコース）
<http://www.tef.or.jp/koggp>

実施種目：1マイル（約1600m）のファンラン ※記録計測は行いません

参加対象：どなたでも参加できます。 ※ただしお子様の場合は小学4年生以上とします

参加定員：1000名（予定） ※参加料は無料

参加申込：下記よりお申込みください。

<https://goo.gl/forms/bWiMk7DP3X9W89CR2>

※申込期間は6月4日（月）10：00まで。

※定員になり次第締め切ります。



申込QRコード

- 参加者全員にイベントグッズおよび日本代表オリジナルグッズ（非売品）をプレゼント
- 15：00よりキッズイベント（小学生限定）を開催。
- 主催者にて傷害保険に加入します。
- ご参加の方は各自にて健康チェックを行い、自己責任にてご参加ください。
- 当日は運動ができる服装・シューズでご参加ください。
- 更衣および荷物を置く場所は用意しますが、貴重品その他荷物は自己管理となります。
- イベントでは主催者他イベント関係者にて、写真、動画等の撮影、および、ウェブサイトや印刷物への使用を致します。
- ジョギングコースは他のランナーに注意して走行します。
- 少雨決行。ただし大雨・荒天等の際には中止します。

※中止の場合は開催当日正午(12時)までに日本陸連ホームページ(<http://www.jaaf.or.jp/>)にてお知らせします。

問い合わせ先：日本陸上競技連盟「Outrun the Sun」担当（磯貝/畔蒜/八幡/千野） 03-5321-6580

主 催：国際陸上競技連盟、日本陸上競技連盟

協 力：公益財団法人東京都公園協会、アシックスジャパン株式会社、株式会社TBSテレビ

運 営 協 力：公益財団法人東京陸上競技協会、オトナのタイムトライアル実行委員会、日本陸連普及育成委員会、日本陸連アスリート委員会

後 援：東京都

参加都市（24都市）：1.オークランド（NZL）→2.シドニー（AUS）→3.東京（JPN）→4.北京（CHN）→5.バンコク（THA）→6.デリー（IND）→7.ミンスク（BLR）→8.ラマラ（PLE）→9.アディスアベバ（ETH）→10.ヨハネスブルグ（RSA）→11.ニース（FRA）→12.ベルリン（GER）→13.ロンドン（GBR）→14.ラバト（MAR）→15.アビジャン（CIV）→16.プライア（CPV）→17.サンパウロ（BRA）→18.ブエノスアイレス（ARG）→19.サントドミンゴ（DOM）→20.トロント（CAN）→21.ヒューストン（USA）→22.リマ（PER）→23.メキシコシティ（MEX）→24.バンクーバー（CAN）

コーチング・クリニック(東京・大阪・大分)

大久保マイケル拓磨

皆さんこんにちは、跳躍クリニックにおける通訳を担当しました日本大学陸上競技部の大久保と申します。中国からお越しいただいたFeng Shuyongコーチとコモンウェルスゲームズ前のお忙しい中来て頂いたAlex Stewartコーチお二人のクリニックについて紹介します。はじめにFengコーチは味の素ナショナルトレーニングセンターと大阪長居で2回クリニックをしてくださいました。中国ナショナルチームの監督を20年近くやっていたことから、数多くのトップアスリートを走り幅跳びで育てています。アジア人としての目線から日本が走り幅跳びに持つ“可能性”について指導しました。というのも幅跳びの選手としてスピードは重要であり、日本短距離界の層の厚さに触れ多くの選手に希望を持たせてくれました。また、指導者は選手を“知る”必要があると言います。練習ではうまくいっても試合でうまくいかないという選手いますよね？僕も現役選手ですから痛いほどわかります。指導者が選手の癖やメンタルのステータスを知れている理解できていることから試合での修正方法や声のかけ方が変わってきます。コーチとアスリートは切っても切り離せない関係であり、お互いに役割をもっていることを学びました。「私は日本でクリニックを開くことが長年の夢でした。私今回夢を叶えることができたのは長年の日本人の友人たちのおかげです。ですから日本と中国は仲良くあるべきで、共にアジアの陸上界をリードしてお互いに高めあうような関係であってほしい。」胸に刺さるような言葉とともにクリニックは幕を閉じました。

Alexコーチは大分でのジュニア合宿で指導して頂きました。日本が大好きということで日本語も披露して頂くなど、楽しい方でした。このクリニックの大きな特徴はジュニア選手を対象にしていたことでした。とある選手に対して話した言葉が印象的でした。「なぜ君は8mを跳びたいの？なぜ8m跳ぶ必要があるの？毎年10センチの自己ベストを作れば到達するし、ベストを毎年出すキャリアこそ素晴らしいんだよ。」目先の結果ばかりをみるのではなく長い目でキャリアを見てほしいという願いなのです。長い目でキャ

リアを見ることでシニアでの活躍の幅を広げます。日本はオーストラリアに比べて陸上競技のシステムが整っていることにも触れて、恵まれた環境の中で競技ができていないことに気が付きました。このようなご指導の裏にはこんな言葉がありました、「陸上というスポーツがあったから妻とも恋に落ち息子を授ける。ただの競技スポーツではない、世界を旅して世界中の人と出会える。だからこそ若い世代には真剣にやってほしい。」この言葉はアスリートが皆大切なものに気が付かせてくれるのではないのでしょうか。

お二人とも技術的な面で共通していたのは“基礎を大切にすること”ということでした。一日では強くはなれない、長い間の積み重ねで結果を生むわけですから毎日を大切にしなければなりません。私は現役生活残り短くはありませんがシーズンを頑張る勇気を持つことができましたし、多くの若き才能もそのように感じたのではないのでしょうか。

大久保マイケル拓磨

土浦湖北高校→日本大学

1997年3月3日生まれ

400メートルハードル山梨インターハイ5位

日本陸連通訳、TBS ロンドン世界陸上専属通訳、ウサイン・ボルト来日時時の担当通訳、

平昌冬季五輪TBS専属通訳、TBSドキュメンタリー・パースデー担当通訳



第49回ジュニアオリンピック陸上競技大会要項

1. 主催 日本陸上競技連盟
 2. 後援 スポーツ庁、朝日新聞社、日本中学校体育連盟、神奈川県教育委員会、神奈川県体育協会、横浜市体育協会
 3. 主管 神奈川陸上競技協会
 4. 協賛 アシックスジャパン株式会社、大塚製薬株式会社、日本航空、株式会社ニシ・スポーツ、青山商事株式会社

5. 期日 2018年10月12日(金)～10月14日(日)
 6. 場所 日産スタジアム 〒222-0036 横浜市港北区小机町3300 TEL045-477-5000
 JR横浜線・市営地下鉄「新横浜駅」下車徒歩15分
 JR横浜線「小机駅」下車 徒歩5分

7. 区分 下記のとおり3区分する。
 A (高校1年生): 2003(平成15)年1月1日生～2003(平成15)年4月1日生
 (中学3年生): 2003(平成15)年4月2日生～2003(平成15)年12月31日生
 B (中学3年生): 2004(平成16)年1月1日生～2004(平成16)年4月1日生
 (中学2年生): 2004(平成16)年4月2日生～2004(平成16)年12月31日生
 C (中学2年生): 2005(平成17)年1月1日生～2005(平成17)年4月1日生
 (中学1年生): 2005(平成17)年4月2日生～2006(平成18)年4月1日生
 ※中学1年生の早生まれ含む
 ※学年と生まれ年が相違している場合は生まれ年に該当する区分にエントリーすること。

8. 種目

区分	男子	女子
A	100m 200m 3000m 110mJH 走高跳 砲丸投	100m 200m 3000m 100mYH 走高跳 砲丸投
B	100m 1500m 110mH 走幅跳 砲丸投	100m 1500m 100mH 走幅跳 砲丸投
C	100m 1500m 走幅跳	100m 800m 走幅跳
A・B・C共通	円盤投 ジャベリックスロー 4×100mR	円盤投 ジャベリックスロー 4×100mR

※リレーチームの編成は都道府県選抜チーム。中学生のみを対象とする。
 男女ともA・B・C各2名を登録し、レースにおいては、各区分の競技者が必ず1名走る。残りの1名はどの区分でもかまわない。

9. 参加資格

- 2018年度本連盟登録競技者で以下のいずれかに該当すること。
 (1) 2018年4月1日～2018年9月3日の間に標準記録(別記)に到達した者。
 (2) 中学生の標準記録の突破者がいない種目については、それぞれの種目ごとに各都道府県から代表選手1名は出場できる。
 ※同一区分の同一種目に2名以上、出場する場合はすべての競技者が参加標準記録を突破していること。
 ※区分Aにおいては、高校1年生の出場がある場合でも、中学3年生の標準記録突破者がいない場合には、中学3年生1名が出場できる。
 (3) A・B・C共通(円盤投、ジャベリックスロー、リレー)については中学生のみとし、高校1年生は対象としない。
 (4) リレーは、各都道府県から1選抜チームのみ出場できる。ただし中学生のみを対象とする(高校1年生は対象としない)。
 (5) ジャベリックスローについては(標準記録の設定無し)、各都道府県から男女各1名のみ参加できる。ただし中学生のみを対象とする(高校1年生は対象としない)。

10. 参加制限 1人1種目とする。ただし、リレーは除く。

11. 競技規則

2018年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会規程による。

12. 参加料 (1) 1人1種目 3,500円、リレーは1チーム 10,000円とする。(傷害保険料100円含む)
 (2) 参加料は理由のいかんにかかわらず返金しない。

13. 申込方法

- (1) 申込者は別途様式の個人申込書に該当事項を明記し、参加料を添えて2018年9月4日(火)までに所属加盟団体(都道府県陸協)に申し込むこと。
 (2) 加盟団体は参加申込書を受け付けた後、申込書ファイルの男女別個人一覧表を入力し、総括表、個人一覧表を印刷した後、参加資格の確認をおこなう(2018年9月7日(金)17:00までに必着で次の通り申し込む)。
 ※中学生・高校生とも加盟団体にて取り纏め、一括して申し込むこと。
 ①申込書ファイルを神奈川陸協事務局に必ず【Eメール】の添付ファイルで提出。
 ・E-mailアドレス: 2018jrop@jaaf.or.jp
 ・件名: ○○都道府県ジュニアオリンピック申込書
 ②申込諸資料を神奈川陸協事務局に9月14日(金)必着で郵送してください。
 〒231-0012 横浜市中区相生町1-18 光南ビル5F-B
 神奈川陸上競技協会事務局 ジュニアオリンピック係 宛
 ③参加料は、次の銀行口座に9月7日(金)までに振込むこと。
 ◇銀行・支店: 横浜銀行 平塚支店 ◇口座番号: 店番号641 普通口座6118260
 ◇口座名義(財) 神奈川陸上競技協会<ぎ>い かつ'り'つ'よ'つ'お'が'い'ょ'かい
 ※振込人は個人名でなく、必ず振込人の先頭に県名を入れてください。

14. 欠場について

申し込み後やむを得ず欠場するときは、日本陸連webサイト(<http://www.jaaf.or.jp/athlete/>)掲載の欠場届で速やかに大会総務に届け出る。

15. 表彰

各種目優勝者から3位までにはメダル・賞状を、4位から8位までには賞状をそれぞれ授与する。
 男女それぞれ最優秀競技者に最優秀選手賞が贈られる。
 優勝したりレーチームには優勝杯が贈られる。

16. 個人情報取り扱いについて

- (1) 主催者及び共催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を順守し個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
 (2) 本大会はテレビ放送及びインターネットで動画配信を行うことがある。
 (3) 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者、共催者及び主催者、共催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

17. その他

- (1) タイムテーブル及び競技注意事項は、資格審査・プログラム編成終了後、陸連インターネットホームページに掲載する。また、個人宛へ送付は行わない。(URL <http://www.jaaf.or.jp>)
 (2) 参加標準記録が複数(複数規格)ある種目に関しては、本競技会で採用する規格の記録にて番組編成を行う。別規格での記録のみの場合には記録無しの扱いとする。
 (3) 競技場は全天候舗装である。トラック舗装材の厚さは15mmで、フィールドの助走路は18mmである。したがって競技規則第143条2～6を参照すること。
 ※143条抜粋: 外部に出ているスパイクの長さは、9mm以内。ただし、走高跳、ジャベリックスローは、12mm以内。
 (4) 競技中に発生した傷害・疾病については、応急処置は主催者にて行うが、以後の責任は負わない。
 (5) 競技者の衣類及び競技者が、競技場内(練習場内を含む)に持込める物品の商標の大きさは、「競技会における広告および 展示物に関する規程」(国内)を遵守すること。これに違反した場合は、主催者で処置する。
 (6) ハードル種目の規格

クラス	高さ	ハードル間	クラス	高さ	ハードル間
A男子	0.991m	9.14m	A女子	0.762m	8.50m
B男子	0.914m	9.14m	B女子	0.762m	8.00m

(7) 投てき物の重量

クラス	男子		女子	
	種目	重量	種目	重量
A	砲丸投	5.000kg	砲丸投	4.000kg
B	砲丸投	4.000kg	砲丸投	2.721kg
A・B・C	円盤投	1.500kg	円盤投	1.000kg
共通	ジャベリック	0.300kg	ジャベリック	0.300kg

- (8) ナンバーカードとプログラムの配布は次のように行う。
 11日(木) 11時00分～17時00分 本競技場 一般利用者入口付近
 12日(金) 8時00分～17時00分 本競技場 一般利用者入口付近
 13日(土) 8時00分～17時00分 本競技場 一般利用者入口付近
 14日(日) 8時00分～13時00分 本競技場 一般利用者入口付近
 (9) 大会前日の練習は、本競技場、補助競技場及び投てき場で11時30分～17時00分に行うことができる。
 練習についての詳細は資格審査・プログラム編成終了後、陸連インターネットホームページに掲載する。(URL <http://www.jaaf.or.jp>)
 (10) 参加各団体(学校)に1枚のみコーチIDカードを発行する。
 (11) 区分の変更に伴い、大会記録は本大会より改めて設定する。
 (12) 大会の映像は主催者及び共催者の許可なく第三者がこれを使用すること(インターネット上において画像や動画を配信することを含む)を禁止する。
 (13) 傷害保険補償内容 死亡・後遺障害 50万円、入院(日割)5,000円、通院(日割)3,300円
 大会参加中に負傷した場合に限る

18. 問い合わせ【日本陸上競技連盟・事務局】

〒163-0717 東京都新宿区西新宿2-7 小田急第一生命ビル17階
 TEL: 03-5321-6580 FAX: 03-5321-6591

【競技運営本部】

神奈川陸上競技協会
 TEL: 045-210-9660 FAX: 045-210-9667

施設用器具委員会報告(2017-3)

施設用器具委員会

◆2017年度に公認した競技場及び長距離競走路

- (2017.11.30～2018.03.28)
- 9425 広島広域公園補助(競) 広島県安佐南区大塚西5の1の1
第3種 400m 全天候 継続 2017.12.02～2022.12.01
- 9426 高崎市榛名湖畔(長) 群馬県榛名湖ロープウェイ榛名高原駅先
～県立榛名公園ビジターセンター先
42km195 ワイヤー計測 周回 継続 2018.02.01～2023.01.31
- 9427 おきなわ(長) 沖縄県沖縄総合(運) 前
▽42km195 10km 自転車計測 往復 継続
2017.11.13～2022.11.12
- 9428 幕張メッセ(ハ) 千葉県海浜大通りメッセ側～マリスタジアム駐車場
▽21km0975 自転車計測 往復 継続
2018.02.01～2023.01.31
- 9429 穂の国・豊橋(ハ) 愛知県豊橋市営(陸)
コード番号227130 ▽21km0975 自転車計測 循環 新設
2018.03.01～2023.02.28
- 9430 香川県立丸亀(競) 付属(ハ) 香川県香川県立丸亀(競) 南国道11号～香川県立丸亀(競)
▽42km195 自転車計測 往復 継続 2017.09.01～2022.08.31
- 9431 よしか・夢・花(ハ) 鳥根県古賀町六日市防災センター前
～吉賀町役場六日市庁舎前
▽21km0975 自転車計測 往復 継続 2017.09.09～2022.09.08
- 9432 広島県立びんご(運) (陸) 広島県尾道市栗原町977
第2種 400m 全天候 継続 2018.02.07～2023.02.06
- 9433 海陽町海部川清流(長) 徳島県海陽町まぜのおか「蛇王運動公園」
▽42km195 自転車計測 往復 継続 2018.01.03～2023.01.02
- 9434 出水ツル(長) 鹿児島県出水市(陸)
42km195 ワイヤー計測 循環(一部往復) 継続
2018.01.15～2023.01.14
- 9435 鴻巣市立(陸) 埼玉県鴻巣市鴻巣634の2
第3種(条件付) 400m 全天候 継続
2018.02.10～2023.02.09
- 9436 順天堂大学さくらキャンパス(陸) 千葉県印西市平賀学園台1の1
第3種 400m 全天候 継続 2018.02.01～2023.01.31
- 9437 六甲アイランド甲南大学周辺(20km歩) 兵庫県甲南大学グラウンド北
コード番号287380 ◆20km 10km 5km
自転車計測 周回 新設 2018.02.01～2023.01.31
- 9438 大分市営(陸) 大分県大分市西浜1の1
第2種 400m 全天候 継続 2018.03.01～2023.02.28
- 9439 薩摩川内市総合(連) (陸) 鹿児島県薩摩川内市運動公園町3030
第3種 400m 全天候 継続 2018.03.01～2023.02.28
- 9440 佐久総合(連) (陸) 長野県佐久市平賀字後家山及び東久保並びに瀬戸字宮田地内
第2種 400m 全天候 継続 2018.03.06～2023.03.05
- 9441 長崎県立総合(運) (陸) 長崎県諫早市宇都町27の1
第1種(多) 400m 全天候 継続 2018.03.06～2023.03.05
- 9442 広島広域公園(陸) 広島県広島市安佐南区大塚西5の1の1
第1種(多) 400m 全天候 継続 2017.12.02～2022.12.01
- 9443 室内81 大阪城ホール 大阪府大阪市中央区大阪城3の1
60m・HJ・PV・LJ・TJ 新設 2018.02.03～2018.02.04
- 9444 柳島スポーツ公園総合(競) 神奈川県茅ヶ崎市柳島1300
コード番号144050 第4種 400m 全天候 新設
2018.03.01～2023.02.28
- 9444 びわこ成蹊スポーツ大学陸上フィールド 滋賀県大津市北比良1204
コード番号253060 第3種(昇格) 400m 全天候 新設
2018.03.18～2023.03.17
- 9445 日田市(陸) 大分県日田市大字国島613の2
第2種 400m 全天候 継続 2018.03.20～2023.03.19
- 9446 古河市中央(連) (陸) 茨城県古河市下大野2528
コード番号82060 第2種(昇格) 400m 全天候 新設
2018.04.01～2023.03.31
- 9447 越谷市立しらこぼと(運) (競) 埼玉県越谷市小曾川729の1
第3種 400m 全天候 継続 2017.10.20～2022.10.19
- 9448 町田市立(陸) 東京都町田市野津田2035
第3種 400m 全天候 継続 2018.03.07～2023.03.06
- 9449 板橋City(長) 東京都荒川河川敷・板橋区戸田橋野球場前
▽42km195 自転車計測 往復 継続 2018.03.01～2023.02.28
- 9450 室内82 日本体育大学横浜健志台キャンパス第1体育館内棒高跳(競)
神奈川県横浜市青葉区鴨志田町1221の1
室内棒高跳 新設 2018.03.04～2018.03.04
- 9450 AGF鈴鹿(陸) 三重県鈴鹿市桜島町7の1の3
第3種 400m 全天候 継続 2018.03.31～2023.03.30
- 9451 大阪府豊中市服部緑地(陸) 大阪府豊中市服部緑地1の1
第3種 400m 全天候 継続 2017.11.13～2022.11.12
- 9452 奈良市鴻ノ池(陸) 奈良県法蓮佐保山4の5の1
第1種 400m 全天候 継続 2018.03.31～2023.03.30
- 9453 奈良市鴻ノ池(陸) 補助(競) 奈良県法蓮佐保山4の5の1
第3種 400m 全天候 継続 2018.03.31～2023.03.30
- 9454 下関海響(長) 山口県海峽メッセ下関前
▽42km195 自転車計測 往復 継続 2018.06.01～2023.05.31
- 9455 北九州(長) 福岡県北九州市役所前～北九州国際会議場前
◆42km195 自転車計測 循環(一部往復) 継続
2018.03.31～2023.03.30
- 9456 鳥栖市(陸) 佐賀県鳥栖市蔵上町148の1
第4種(条件付) 400m 一部全天候 継続
2018.03.26～2023.03.25
- 9457 金武町(陸) 沖縄県国頭郡金武町金蔵7758
第3種 400m 全天候 継続 2017.08.09～2022.08.08
- 9458 今帰仁村総合(運) 付帯(長) 沖縄県今帰仁村総合(運) (陸)
～今帰仁村総合(運)
▽42km195 21km0975 自転車計測 往復 継続
2018.03.31～2023.03.30
- 9459 郡山(総) 開成山(陸) 福島県郡山市開成1の5の12
第3種 400m 全天候 継続 2017.09.01～2022.08.31
- 9460 岩名(運) (陸) 千葉県佐倉市岩名
第3種(条件付) 400m 全天候 継続 2018.04.30～2023.04.29
- 9461 秦野市カルチャーパーク(陸) 神奈川県秦野市平沢148
第3種 400m 全天候 継続 2018.04.05～2023.04.04
- 9462 岐阜メモリアルセンター長良川(競) 岐阜県岐阜市長良福光大野2675の28
第1種 400m 全天候 継続 2018.03.20～2023.03.19
- 9463 岐阜メモリアルセンター長良川補助(競) 岐阜県岐阜市長良福光大野2675の28
第3種 400m 全天候 継続 2018.03.20～2023.03.19
- 9464 兵庫県立明石公園(陸) 兵庫県明石市明石公園1の27
コード番号283160 第3種(降格) 400m 全天候 継続
2018.04.01～2023.03.31
- 9465 尼崎市記念公園(陸) 兵庫県尼崎市西長洲町1の4の1
第2種 400m 全天候 継続 2018.03.25～2023.03.24
- 9466 芦屋市総合公園(陸) 兵庫県芦屋市陽光町1の1
第4種(条件付) 400m 土質 継続 2018.03.31～2023.03.30
- 9467 高知県立春野総合(運) (陸) 補助(競) 高知県高知市春野町芳原2485
第3種 400m 全天候 継続 2018.03.08～2023.03.07
- 9468 串間市営(陸) 宮崎県串間市大字西方9080の1
第3種(条件付) 400m 全天候 継続 2017.03.25～2022.03.24
- 9469 白河市総合(連) (陸) 福島県白河市北中川原地内
第3種 400m 全天候 継続 2017.11.26～2022.11.25
- 9470 カントリーパークとうわ(陸) 福島県二本松市針道字大町西2
第4種 400m 全天候 継続 2018.03.20～2023.03.19

- 9471 日立市市民(運)(陸) 茨城県日立市東成沢町2の15の1
第3種 400m 全天候 継続 2018.01.01～2022.12.31
- 9472 筑波大学(陸) 茨城県つくば市天王台1の1の1
第3種 400m 全天候 継続 2018.04.01～2023.03.31
- 9473 伊勢崎市(陸) 群馬県伊勢崎市堤西町121
第2種 400m 全天候 継続 2018.04.27～2023.04.26
- 9474 群馬県立ふれあいスポーツプラザ(陸)
群馬県伊勢崎市下触町238の3
コード番号104040 第4種 400m 全天候 新設
2018.04.01～2023.03.31
- 9475 美原公園(陸) 栃木県大田原市美原1の15の25
第3種(条件付) 400m 全天候 継続 2017.10.17～2022.10.16
- 9476 熊谷スポーツ文化公園(陸) 埼玉県熊谷市上川上300
第1種 400m 全天候 継続 2018.05.01～2023.04.30
- 9477 熊谷スポーツ文化公園補助(陸) 埼玉県熊谷市上川上300
第3種 400m 全天候 継続 2018.05.01～2023.04.30
- 9476-投 熊谷スポーツ文化公園投てき場 埼玉県熊谷市上川上300
投てき場(条件付) 継続 2018.05.01～2023.04.30
- 9478 ゼットエーオリブスタジアム 千葉県市原市岩崎536
第3種(条件付) 400m 全天候 継続 2018.05.15～2023.05.14
- 9479 千葉県総合スポーツセンター第2(陸)
千葉県千葉市稲毛区天台町323
第3種 400m 全天候 継続 2018.04.01～2023.03.31
- 9480 甲府市緑が丘スポーツ公園(競) 山梨県甲府市緑が丘2の8の2
第2種 400m 全天候 継続 2018.04.01～2023.03.31
- 9481 パロマ瑞穂北(陸) 愛知県名古屋市長瀬区萩山町3の68の1
第3種 400m 全天候 継続 2018.06.01～2023.05.31
- 9482 舞鶴赤レンガ(ハ)
京都府舞鶴東体育館横～舞鶴赤レンガパーク内
▽21km0975 自転車計測 往復 継続 2018.04.01～2023.03.31
- 9483 ヤンマースタジアム長居付設(10km)
大阪府ヤンマースタジアム長居(競)
コード番号277190 10km ワイヤ計測 循環 新設
2018.03.30～2023.03.29
- 9484 加古川(運)(陸) 兵庫県加古川市西神吉町1050
第1種 400m 全天候 継続 2018.03.01～2023.02.28
- 9485 紀三井寺公園(陸) 和歌山県和歌山市毛見200
第1種 400m 全天候 継続 2018.04.07～2023.04.06
- 9486 鳥取砂丘山陰海岸・因幡万葉の里(長)
鳥取県鳥取砂丘オアシス広場～鳥取県立布勢総合(運)(陸)
▽42km195 自転車計測 片道 継続 2018.06.01～2023.05.31
- 9487 大東ふれあい運動場(陸) 鳥根県雲南市大東町養賀967
第3種 400m 全天候 継続 2018.04.01～2023.03.31
- 9488 岡山県(陸)補助(陸) 岡山県岡山市北区いずみ町2の1の7
第3種 400m 全天候 継続 2018.04.12～2023.04.11
- 9489 福岡市博多の森(陸) 福岡県福岡市博多区東平尾2の1の2
第1種 400m 全天候 継続 2018.04.01～2023.03.31
- 9490 北九州市立本城(陸) 福岡県北九州市八幡西区御開4の16の1
第2種(条件付) 400m 全天候 継続 2018.04.01～2023.03.31
- 9491 島原市営(陸) 長崎県島原市上の原3の5643の7
第3種 400m 全天候 継続 2018.04.01～2023.03.31
- 9492 大村市(陸) 長崎県大村市玖島1の15
第4種(条件付) 400m 一部全天候 継続
2017.08.20～2022.08.19
- 9493 熊本県民総合(運)(陸) 熊本県熊本市東区平山町2776
第1種 400m 全天候 継続 2018.03.31～2023.03.30
- 9494 熊本県民総合(運)補助(競) 熊本県熊本市東区平山町2776
第3種 400m 全天候 継続 2018.03.31～2023.03.30
- 9493-投 熊本県民総合(運)(陸)付帯てき場
熊本県熊本市東区平山町2776
投てき場 継続 2018.03.31～2023.03.30
- 9495 多良木町多目的総合(グ)(陸)
熊本県球磨郡多良木町大字多良木1652の1
第4種 300m 一部全天候 継続 2018.03.30～2023.03.29
- 9496 宇佐市平成の森公園(陸) 大分県宇佐市院内町原口179
コード番号444020 第4種 400m 全天候 新設
2018.04.01～2023.03.31
- 9497 名瀬(運)(陸) 鹿児島県奄美市名瀬大字小宿砂田
コード番号464200 第4種(降格)(条件付)

- 400m 全天候 継続 2018.04.01～2023.03.31
- 9498 奄美太陽が丘総合(運)(陸)
鹿児島県奄美市笠利町大字万屋1148の1
第4種 400m 全天候 継続 2018.04.01～2023.03.31

◆検定延期が承認されている競技場及び長距離競走路

(2018.03.28現在)

- [北海道] とち帯広の森(ハ) 21km0975 2017.10.31～2018.10.30
- [福島] 田村市(陸)(申) 第3種 400m 2018.02.19～2018.09.30
- [福島] 福島大学(陸) 第4種 400m 2018.06.01～2019.05.31
- [東京] 中央大学多摩校地運動施設(陸)(申) 第3種 400m
2017.09.01～2018.05.31
- [神奈川] 日産スタジアム付設(ハ) 21km0975 2018.03.31～2018.05.31
- [神奈川] 日産スタジアム 第1種 400m 2017.12.12～2018.05.31
- [長野] 諏訪湖(ハ) 21km0975 2018.04.12～2018.08.31
- [三重] 東員町スポーツ公園 第3種 400m 2017.10.16～2018.10.15
- [三重] 東員町スポーツ公園(陸) 付属(10km) 10km
2017.11.15～2018.11.14
- [京都] 京丹後市峰山途中ヶ丘公園(陸) 第4種 400m
2017.06.30～2018.06.29
- [鳥取] 大山町名和総合(運)(陸) 第3種 400m
2018.06.01～2019.05.31
- [岡山] 倉敷(運)(陸) 第2種 400m 2018.04.01～2019.03.31
- [広島] みよし(運)(陸)(申) 第2種 400m 2018.03.31～2018.04.上旬
- [熊本] 阿蘇市阿蘇農村公園「あびか」(陸)(申) 第3種 400m
2018.04.06～2018.10.31

◆公認が廃止となった競技場及び長距離競走路

(2017.11.30～2018.03.28)

- [北海道] 岩内(陸) 第4種 400m 2017.11.19限り
- [秋田] 羽後町宮三輪(陸) 第4種 400m 2017.10.12限り
- [栃木] 栃木県総合(運)(陸) 第2種 400m 2018.03.31限り
- [神奈川] 川崎市等々力第二(陸) 第4種 400m 2018.05.31限り
- [新潟] 第1新潟シティ(長) 42km195 2017.12.31限り
- [石川] 木場湯公園(長) 42km195 2017.11.30限り
- [静岡] 湖西市複合運動施設アミニティプラザ室内棒高跳場 室内棒高跳
2018.01.31限り
- [岐阜] 恵那峡(ハ) 21km0975 2017.10.14限り
- [兵庫] 六甲アイランド甲南大学周辺(20km歩) 20km
2018.02.21限り
- [鳥取] 鳥取湖山池(長) 42km195 2017.12.09限り
- [香川] 香川高等専門学校読問キャンパス(陸) 第4種 300m
2018.02.25限り
- [福岡] 福岡教育大学(陸) 第4種 300m 2017.11.30限り
- [長崎] 長崎市総合(運)かきどまり補助(競) 第3種 400m
2018.05.29限り
- [沖縄] 本部町(運)(陸) 第3種 400m 2017.11.30限り

◆種別変更のあった競技場

(2017.11.30～2018.03.28)

- [茨城] 古河市中央(運)(陸) 第3種⇒第2種 (昇格)
- [滋賀] びわこ成蹊スポーツ大学陸上フィールド 第4種⇒第3種 (昇格)
- [兵庫] 兵庫県立明石公園(陸) 第2種⇒第3種 (降格)
- [長崎] 長崎市総合(運)かきどまり(陸) 第1種⇒第2種 (降格)
- [鹿児島] 名瀬(運)(陸) 第3種⇒第4種 (降格)

◆名称変更のあった競技場及び長距離競走路

(2017.11.30～2018.03.28)

- [東京] 葛飾区総合スポーツセンター(陸)
⇒葛飾区奥戸総合スポーツセンター(陸)
- [神奈川] 秦野市中央(運)(陸)⇒秦野市カルチャーパーク(陸)
- [三重] 石垣池公園(陸)⇒AGF鈴鹿(陸)

大会観戦ガイド

第102回日本陸上競技選手権大会 混成競技 兼ジャカルタ2018アジア競技大会日本代表 選手選考競技会 第34回U20日本陸上競技選手権大会 混成競技

- ▼期日：2018年6月16（土）～17日（日）
- ▼会場：長野市営陸上競技場 長野県長野市大字東和田632
- ▼アクセス：
 - JR「北長野」駅下車徒歩約20分
 - 長野電鉄「朝陽」駅下車徒歩約15分
 - 長野電鉄バス「運動公園」下車
 - 上信越道「須坂長野東インターチェンジ」より約20分
- ▼種目：男子 〈日本選手権〉十種競技
 〈U20選手権〉十種競技
 女子 〈日本選手権〉七種競技
 〈U20選手権〉七種競技
- ▼問合せ先：
 - 一般財団法人長野陸上競技協会事務局
 - TEL 090-1867-7044
- ※大会の詳細は日本陸上競技連盟公式WEBサイト内、大会ページ<http://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1255/>で随時アップします！

第102回日本陸上競技選手権大会 兼ジャカルタ2018アジア競技大会 日本代表選手選考競技会

- ▼期日：2018年6月22日（金）～6月24日（日）
- ▼場所：維新みらいふスタジアム
 山口県山口市維新公園4-1-1

チケット券種・料金

区分	開催日	券種	S席	A席	車椅子席・介添席
前売券	6月22日（金）	一般	¥3,000	¥1,500	¥3,000
		中高生	¥2,000	¥1,000	¥2,000
		小学生以下で座席を利用	¥1,000	¥500	¥1,000
		シルバー（60歳以上）			
	6月23日（土） 6月24日（日）	一般	¥3,500	¥1,500	¥3,500
		中高生	¥2,500	¥1,000	¥2,500
		小学生以下で座席を利用	¥1,500	¥500	¥1,500
		シルバー（60歳以上）			
当日券	6月22日（金）	一般	¥3,500	¥1,500	¥3,500
		中高生	¥2,500	¥1,000	¥2,500
		小学生以下で座席を利用	¥1,500	¥500	¥1,500
		シルバー（60歳以上）	¥3,000	¥1,000	¥3,000
	6月23日（土） 6月24日（日）	一般	¥4,000	¥2,000	¥4,000
		中高生	¥3,000	¥1,500	¥3,000
		小学生以下で座席を利用	¥2,000	¥1,000	¥2,000
		シルバー（60歳以上）	¥3,500	¥1,500	¥3,500

▼アクセス：

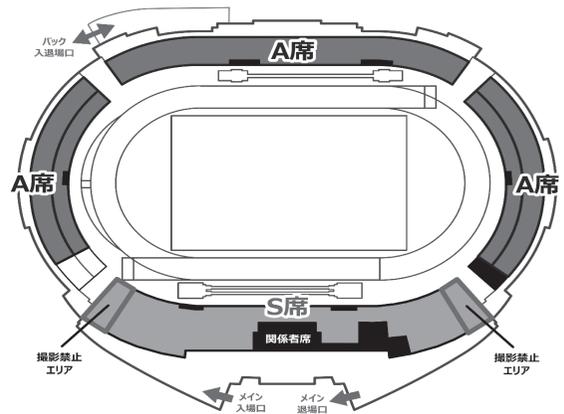
- JR：山口線大歳駅から約12分
- JR：山口線矢原駅から約16分
- バス：防長バス「陸上競技場前」からすぐ。
- ※駐車場には限りがございます。極力、公共の交通機関をご利用ください。

▼座席図及びチケット料金

▼問合せ先

- 日本陸上競技連盟事務局
- TEL：03-5321-6580 FAX：03-5321-6591
- （土・日祝日を除く10：00～18：00）
- ※大会の詳細は日本陸上競技連盟WEBサイト内、特設ページ<http://www.jaaf.or.jp/jch/102/>で随時アップします。

座席表





▼チケット販売概要

■販売期間

- ・発売開始：2018年05月07日（月）10：00～
- 各開催日前日23時59分まで

■前売り販売窓口

ローソンチケット <http://l-tike.com/> (PC/スマホ共通)

[受付番号] 0570-084-006

[受付時間] 24時間受付 (※要Lコード)

全国のローソン/ミニストップ店頭Loppiにて販売 (一部お取扱のない店舗もございます)

Lコード 62993

チケットぴあ <http://pia.jp/> (PC/スマホ共通)

[受付電話] 0570-02-9999

[受付時間] 24時間受付 (※要Pコード)

※毎週火・水 2：30～5：30はシステムメンテナンスのため受付休止となります。

全国のぴあ店舗、セブン-イレブン、ファミリーマートにて販売

Pコード 839-217

e+ (イープラス) <http://eplus.jp/> (PC・スマホ共通)

全国のセブン-イレブン、ファミリーマートにて販売

CNプレイガイド

<http://www.cnplayguide.com/> (PC/スマホ共通)

全国のセブン-イレブン、ファミリーマートにて販売

■チケット購入時のご注意

※下記内容をご理解のうえご購入ください。

- ・当日券の販売は、開催日当日分のみです。 ※翌日分等の販売は行いません。
- ・購入のチケットは、指定日の当日限り有効です。
- ・3日間通しのチケット販売はありません。
- ・各種チケットはエリア指定です。エリア内はご自由に移動できます。
- ※座席指定ではありません。
- ・チケットの払い戻しや、差額を払ってのランクアップ購入は出来ません。
- ・小学生、中高生の前売り券をご購入された場合、入場口で学生証等の身分証明書の提示を求められる場合があります。
- ・シルバー (60歳以上) のチケットは当日券のみとなります。(前売券の販売はございません)
- ・座席によっては、競技場内すべてが観渡せない場所もございます。
- ・座席の一部には撮影禁止エリアがあります。カメラ、スマートフォン、ビデオ等での動画・写真撮影は禁止です。

【ご注意】撮影禁止エリアでの撮影を発見次第、媒体没収のうえ、ご退場頂くこともございます。

■当日チケット販売について

- ・各券種は、前売の際にチケットが完売した場合、当日券の販売を行いませんので予めご了承ください。
- (販売状況は、各チケット購入窓口や日本陸連HPでご確認ください。)
- ・当日券の販売は、正面スタンド前広場のチケット販売所にて販売します。
- ・小学生、中高生、シルバー (60歳以上) のチケットは、ご本人様のみ購入・利用が可能です。
- (購入の際は学生証等年齢の証明できるもののご提示が必要となります。)

■入場・再入場時のご注意

- ・入場ゲートはメインスタンド側1箇所とバックスタンド側に1箇所ございます。
- 混雑緩和のため座席お近くのゲートより入場くださいますようお願いいたします。
- ・開場時間は、天候等の状況によりやむ負えず変更になる事もありますので、予めご了承ください。
- ・入場ゲートでは、手荷物検査を行います。入場に時間がかかる事もございますので余裕をもってご来場ください。
- ・競技場内にはビン、カン等の危険物の持込は出来ません。(ビン、カンに入った飲料は入口で紙コップに移し替えて頂きます。)
- ・競技場内にはペットの同伴は出来ません。(盲導犬、聴導犬、介助犬等は入場出来ます。)
- ・再入場は可能です。再入場の際にはチケットの提示が必要です。紛失やお手元にない場合は、再購入が必要になります。

■車椅子席について

- ・車椅子席、介添え席をご購入は下記、第102回日本陸上競技選手権大会チケット問い合わせ窓口までご連絡下さい。
- 【ご注意】ローソンチケット、チケットぴあ、e+ (イープラス)、CNプレイガイド等の窓口では販売を行っておりません。
- ・車椅子席は、メインスタンドのみとなっています。
- ・介添え席の購入は、車椅子席1席につき1席までとさせていただきます。
- ・席数に限りがございますので、お早めにお買い求めください。
- ・会場に到着の際は、場外インフォメーションにお越し下さい。スタッフが座席までご案内します。

■座席の移動について

- ・S席を購入の場合は、A席への移動可。
- ・A席を購入の場合、S席への移動及び通過はできません。
- ・各エリアへの移動の際は、スタッフがチケットの確認を行いますので必ず携帯してください。

■その他のご注意

- ・お荷物は膝の上や座席の下に置いてください。場合によりスタッフがお声掛けさせて頂く事もございます。
- ・座席の場所取りは、おやめください。他のおお客様のご迷惑となるので禁止とさせていただきます。
- ・競技場内の通路や階段での立ち見は、危険ですのでおやめください。
- ・置き引き等やお客同士トラブルについて、大会では責任を負いかねますのでご注意ください。
- ・有事や災害時等で避難指示が出た際は、スタッフの指示に従ってください。

■チケットに関する問い合わせ先

第102回日本陸上競技選手権大会 大会運営本部
5月7日 (月)～6月24日 (日)
電話：03-5974-1192

(土曜、日曜、祝日を除く 10：00～18：00)



JAAF SAGA 一般財団法人佐賀陸上競技協会

〒840-0852 佐賀市中折町10-18 高橋正秀様方
TEL.0952-23-8961 FAX.0952-23-8961
http://www.sagarikujyo.jp/

今年より平成35年度に開催されます、国民体育大会佐賀大会に向けて「佐賀県未来アスリート事業」を開催、佐賀県選手が国体時に活躍できるように佐賀県下の小学生4年～6年の子供の中から有望な能力をもつ選手を早期に見つけて佐賀国体での大きな成功を取めることを願って学年別競技会を開催します。

佐賀陸上競技協会、今年度役員改選で新しい役員が決定しました。

- 名誉会長 緒方文江
- 会長 末次康裕
- 副会長 西村庄蔵・白水克明・江下達郎
- 理事長 水田和幸
- 副理事長 池田明廣
- 総務 末次 信
- 事務局長 羽立博文
- 経 理 林田浩明

JAAF KUMAMOTO 一般財団法人熊本陸上競技協会

〒861-8046 熊本市石原2-9-1 熊本県民総合運動公園内
TEL.096-388-1688 FAX.096-388-1688
http://www.kumariku.org/

日本人として初めてオリンピック（明治45年、第5回ストックホルム大会）に出場した金栗四三は熊本出身で“マラソンの父”として知られますが、来年のNHK大河ドラマ「いだてん～東京オリムピック噺（ばなし）」の主人公となります。金栗を演じるのは中村勘九郎。今年4月に克蘭クインし、金栗が生まれ育った和水町などで順調に撮影が進んでいます。オリンピックには第7回アントワープ、第8回パリと計3度出場したほか、箱根駅伝を創設、女子体育の発展にも多大の功績を残しました。陸上競技関係のみならず県民は放映に大きな期待を寄せています。

元熊本陸協会長の長谷川孝道氏が熊本日日新聞記者時代に金栗四三を直接取材して書いた唯一の伝記「走れ25万キロ」は初版がすでに売り切れ、増刷して出版されます。

さて、その金栗四三の業績を称え、トラックシーズンインを告げる第27回金栗記念選抜陸上中長距離大会はグランプリシリーズに昇格し4月7日、えがお健康スタジアムで開かれました。社会人となった矢田みくに選手（ルーテル高出身）が女子一般5000mで15分50秒35の4位（日本人2番目）と好走を見せました。

熊本城マラソン（2月18日）の熊日30キロロードレース男子は林奎介選手（青学大）が1時間29分47秒、女子は渡邊裕子選手（エディオン）が1時間47分17秒で、ともに初優勝。歴史めぐりフルマラソンでは男女1万1459人が沿道の声援を受けて早春の肥後路を駆け抜けました。（文責：企画広報部長 永廣憲一）

JAAF NAGASAKI 一般財団法人長崎陸上競技協会

〒854-0061 諫早市宇都町27-1
一般社団法人 長崎県公園緑地協会管理事務所分室内
TEL.0957-21-1921 FAX.0957-47-5411
http://jaaf-nagasaki.net

2020年東京オリンピックのマラソン代表選考会「マラソングランドチャンピオンシップ（MGC）」出場をかけた大会で、長崎県の3名が出場権を獲得しました。2月25日に開催された「東京マラソン2018」で井上大仁選手（MHPS）が日本歴代4位となる2時間6分54秒で5位、同じく木滑良選手（MHPS）が2時間8分8秒で7位でした。また、3月11日の「名古屋ウイメンズマラソン」で野上恵子選手（十八銀行）が2時間26分33秒で日本勢3位となる5位に入りました。3名はいずれも長崎県新記録でMGC出場権を獲得いたしました。

- 井上大仁（いのうえ ひろと）
1993年1月6日生（25才）
鎮西学院高校（長崎）－山梨学院大学－MHPS
これまでのマラソン記録は、2時間8分22秒
- 木滑 良（きなめ りょう）
1991年1月22日生（27才）
瓊浦高校（長崎）－MHPS
これまでのマラソン記録は、2時間10分30秒
5000mは13分40秒62（長崎県記録保持者）
- 野上恵子（のがみ けいこ）
1985年12月6日生（32才）
須磨学園高校（兵庫）－十八銀行
これまでのマラソン記録は、2時間28分19秒
長崎陸上競技協会をはじめ長崎県民が応援しています。

JAAF OITA 一般財団法人大分陸上競技協会

〒870-0931 大分市西浜1-1 大分市営陸上競技場3階
TEL.097-552-7808 FAX.097-552-7806
http://www.d-b.ne.jp/oita-rik/

大分では来年2019年ラグビーのワールドカップが、全国唯一の屋根付き（屋根開閉式）陸上競技場である大分銀行ドームで開催されることになっています。この競技場は、地元Jリーグチームのホームグラウンドにもなっているため、インフィールドの芝管理、使用が非常に難しく、特に投てき競技の使用が制限されていて今までは大規模競技会（63大分国体、2013全国インターハイ等）のみに限られていました。今回ラグビーワールドカップ開催に伴い芝の貼り替え工事が行われることになり、その芝は今年度から世界陸連、日本陸連が認め昨年の世界選手権ロンドン大会がおこなわれた時の芝と同様の人工繊維と天然芝を組み合わせた耐久性が高く投てき競技開催も可能な芝「ハイブリッド芝」が採用されることになっています。これによりドーム内においてハンマー投げを始め投てき競技全般を行うことが可能になります。

今までは競技会を行っても、投てき種目はドーム外の投てき場で別開催のかたちでしたが、今後は、ドーム内において投てき競技を行えることとなります。陸上関係者、特に投てき競技者にとっては非常によろこばしく期待されています。

以前から、トラックにおいては「記録が出やすい競技場」として知られていた大分銀行ドームでしたが、今後は投てき競技においても好記録が期待される素晴らしい競技場になることが期待されています。

今後は全国のアスリートの皆さんが集い、競っていたら必ず感動していただける大会の開催ができる競技場になると思います。（文責：審判部長 高橋順一）

陸協NEWS



JAAF
MIYAZAKI

一般財団法人宮崎陸上競技協会

〒880-0022 宮崎市大橋2-6-1 ヤオイビル5階
TEL.0985-25-6011 FAX.0985-25-6011
<http://www.miyariku.org/>

2018年は元日から嬉しいニュースが飛び込んできました。全日本実業団駅伝競走大会において、旭化成が2年連続23回目の優勝を果たしました。古豪完全復活を印象付ける素晴らしいレースでした。

参加者が増えて、2日間の開催となった3月の第3回宮崎県陸上競技記録会では、県外からの参加者も多く、好記録に沸きました。一年を通して温暖な宮崎は『スポーツランドみやざき』として合宿に訪れるチームも多く、4年連続箱根駅伝を制した青山学院大学もその一つです。東京オリンピックに向けて、ドイツ陸連の事前合宿地になっており、2019年秋とオリンピック直前の2020年7月に、キャンプに訪れる予定です。

4月には「宮崎の大地から世界への扉を開け!!」をキャッチフレーズに、第1回宮崎県陸上競技記録会を「宮陸チャレンジャーズゲート競技会」略して「陸ちゃが」とし開催しました。この大会の名称には、各種上位レベル大会の標準記録突破や大会出場のチャンスをつかんだり、今期活躍のきっかけとなるなど「挑戦者のための門(扉)」になってほしいとの願いが込められています。

この競技会には100m、ハードル、バラ走幅跳の日本ランキング上位の選手を招待し、トップ選手による招待レースを実施しました。今後は県内外の選手やスポーツ関係者に親しまれる大会を目指してまいります。(文責:記録部長 岩崎朋之)

JAAF
OKINAWA

一般社団法人沖縄陸上競技協会

〒900-0026 沖縄県那覇市奥武山51-2
沖縄県体協スポーツ会館5階 506号
TEL.098-996-2881 FAX.098-996-2882
<http://www.jaaf-okinawa.jp/>

こんにちは、沖縄陸上競技協会です。

本協会は、今年度、一般社団法人となり2期目に入ります。

平成30・31年度の役員は、会長:國場馨、副会長:高吉満弘・安谷屋宗男、副会長兼専務理事:比嘉律子となります。よろしくお願ひします。

2019年には、南部九州総体の陸上競技が、沖縄県開催となり2010年の美ら島総体に続き2度目の全国総合体育大会となります。現在その準備に余念がありません。

選手育成強化においては、2017年9月9日の天皇賜杯日本学生陸上競技対校選手権大会男子走幅跳で、8m09をマークした津波響(東洋大学)愛媛国体で、男子円盤投:知念豪(6位)少年B走幅跳:小川修平(7位)少年男子円盤投:新垣太登(5位)成年女子走高跳:徳元鈴奈(3位)成年女子ハンマー投げ:知念春乃(4位)少年女子A 400mH:津波愛樹(7位)少年女子円盤投:城間歩和(2位)以上8名の入賞。第42回全日本競歩能美大会・中学男子3K競歩:渡口怜(3位)中学女子3K競歩:仲間望都(5位)と多くの素晴らしいアスリートが育っています。今後も期待大です。

沖縄陸上競技協会では、間もなく70周年を迎えようとしております。これもひとえに皆様の長きにわたるご支援とご協力の賜であります。心より感謝申し上げます。これからも沖縄県に陸上競技発展に奮闘して参りますよろしくお願ひします。(文責:総務部長 宮里朝之)

JAAF
KAGOSHIMA

一般財団法人鹿児島陸上競技協会

〒890-0062 鹿児島市与次郎2-2-2 鴨池陸上競技場内
TEL.099-259-6053 FAX.099-299-6054
<http://www3.synapse.ne.jp/karikupage/>

4月14日の県記録会を皮切りに平成30年度の競技会が始まりました。今年度は県立鴨池陸上競技場の国体に向けた工事が佳境に入り、それに伴い、多くの競技会を鴨池陸上競技場補助競技場で行い、薩摩川内市営陸上競技場でも県陸上選手権大会や県高校陸上競技大会等を計画しています。また、県立鴨池陸上競技場にネーミングライツが設定され愛称「白波スタジアム」に決まりました。この新しい名称が広く浸透していくことを願っています。

第75回国民体育大会鹿児島大会開催まで900日を切りました。先般の競技規則修正講習会で国体競技役員意向調査を行いました。いよいよ国体に向けた取り組みを加速してまいります。国体成功の鍵は、選手の活躍と円滑な競技運営だと考えます。競技力向上、選手強化については、強化部が主体となって懸命に取り組んでいます。これからは、審判技術向上が喫緊の課題です。来県される全国の皆様に満足していただける競技運営を目指して精進して参ります。

(文責:総務部長 橋元幸公)

事務局からのお知らせ

◆山口で日本王者が決まる！ 第102回日本選手権、チケット絶賛発売中！◆



キャッチコピーは「#ナンバーワンしかいない」。第102回日本陸上競技選手権大会は、2018年6月22日（金）～24日（日）の3日間、山口県維新みらいふスタジアムで開催。大注目の男子100mをはじめ、全38種目を実施し、連日「日本王者」を目指し激戦が繰り広げられる。ただいま、絶賛チケット発売中。歴史的瞬間をぜひ、スタジアムで！



←プロモーション動画をCheck！

チケット絶賛発売中！詳細は、大会特設サイトをチェック！

<http://www.jaaf.or.jp/jch/102/> **102回 日本陸上** **検索**

◆アジアジュニア選手権、インターネット動画配信決定！◆

6月7日（木）～10日（日）、岐阜メモリアルセンター長良川競技場で開催する、第18回アジアジュニア陸上競技選手権大会。ジュニア世代のアジアNo.1を決定するこの大会に、38の国と地域から約700名の若きアスリートが集う。日本から71名がエントリーし、高校・大学のトップアスリートをはじめ、ダイヤモンドアスリートも出場予定。

熱戦の様子は4日間、インターネット動画配信でお届けします！

*情報は4月24日現在

詳細は大会特設サイトをチェック！

<http://www.jaaf.or.jp/ajac/18>

アジアジュニア **検索**



陸連時報編集委員

◇編集委員

横川 浩（陸連会長）
友永 義治（陸連副会長）
八木 雅夫（陸連副会長）
尾縣 貢（陸連専務理事）
麻場 一徳（陸連強化委員長）
風間 明（陸連事務局長）
高橋 克実（陸上競技マガジン編集長）

◇時報編集室責任者

大嶋 康弘
◇時報編集担当
繁田 進
石塚 浩
木越 清信
宮田 宏
廣瀬 静香

陸連時報編集室

〒163-0717
東京都新宿区西新宿2-7-1
小田急第一生命ビル17階
公益財団法人日本陸上競技連盟 内
TEL 03-5321-6580
FAX 03-5321-6591
WEBサイト <http://www.jaaf.or.jp/>
公式動画サイト <http://japanathletics.tv/>